

科目名：介護と福祉

対象クラス(専攻)： 2 学年 医療ビジネス 学科 (医療経営専攻)

単位数：2

担当教員名：佐原 かおる

授業形態：講義、(個人ワーク、グループワークを行うことがある。)

教材：中央法規 社会福祉概論

中央法規 最新 介護福祉士養成講座 介護の基本Ⅱ

教員の実務経験：病院・介護老人保健施設等で、介護職として20年の勤務経験

授業内容(実務経験を活かした指導内容)：

この科目では、医療ビジネス業務に必要な社会福祉制度や介護保険制度を理解し、学んだ知識を医療ビジネス業務において実践できることを目標とする。はじめに、憲法と社会福祉の関係を理解した後、社会福祉の理念と職業倫理を合わせて理解する。続いて、基礎的な社会福祉制度と介護保険制度の具体的なサービスの種類と内容、医療に関係する専門職の種類を学習する。また、ハンセン病の歴史を学習することで人としての尊厳・人権と豊かな人間性を深く探究する。

病院・施設等で経験した事例を多く取り入れ、医療ビジネス業務に必要な介護と福祉に関する多様な視点で物事を考える力と、多様な患者様・利用者様に適切な対応・アドバイスができるように指導をする。

到達目標：

- (1)社会福祉に関する基礎的な制度を習得する。
- (2)障害者総合支援法を理解する。
- (3)介護保険と具体的なサービスの種類と内容を習得する。
- (4)チームアプローチにかかわる職種や関係機関の役割、連携方法に関する知識を習得し多職種連携できる。
- (5) 尊厳・人権を理解したうえで利用者・患者様・ご家族に適切な対応ができる。

評価方法／基準：総合評価8割以上をA、7割以上をB、6割点以上をC、それ未満をDとする。総合評価は、出席率(3分2以上の出席を必須)、期末試験、授業態度、課題・レポート提出を総合的に評価する。

その他、注意事項：課題は提出日に確実に提出しないと授業に影響する。

関連する主な検定試験：介護職員初任者研修、福祉住環境コーディネーター

キーワード：介護、福祉、社会福祉、憲法、理念、尊厳・人権、社会保障制度、介護保険制度、多職種連携、ハンセン病

<授業計画>

| | |
|------|---|
| 第1週 | オリエンテーション 医療業界に必要な「介護と福祉」の必要性と目標確認 |
| 第2週 | 現代社会と社会福祉（テキスト：社会福祉学） ・日本国憲法、ノーマライゼーション、自立支援 |
| 第3週 | 社会福祉サービスの概観 ・児童福祉、障害者福祉、 |
| 第4週 | ・高齢者福祉、介護保険法、生活保護 社会福祉サービスの供給方法 |
| 第5週 | 地域福祉の概観 社会福祉従事者と専門職倫理 |
| 第6週 | ソーシャルワーク実践 社会福祉の法としくみ |
| 第7週 | 社会保障および関連制度 近年の社会福祉施策の動向 |
| 第8週 | ハンセン病（DVD視聴） 尊厳と人権 ワーク |
| 第9週 | 介護福祉を必要とする人の理解（テキスト：介護の基本） |
| 第10週 | 介護福祉を必要とする人の生活を支えるしくみ |
| 第11週 | 介護における安全の確保とリスクマネジメント 演習：感染症対策 |
| 第12週 | 協働する多職種の機能と役割 |
| 第13週 | 介護従事者の安全 ・こころ・身体の健康管理 |
| 第14週 | 「介護と福祉」のまとめ |
| 第15週 | 「介護と福祉」の振り返り |